

第 8 回「吹奏楽を楽しむ会」を終えて

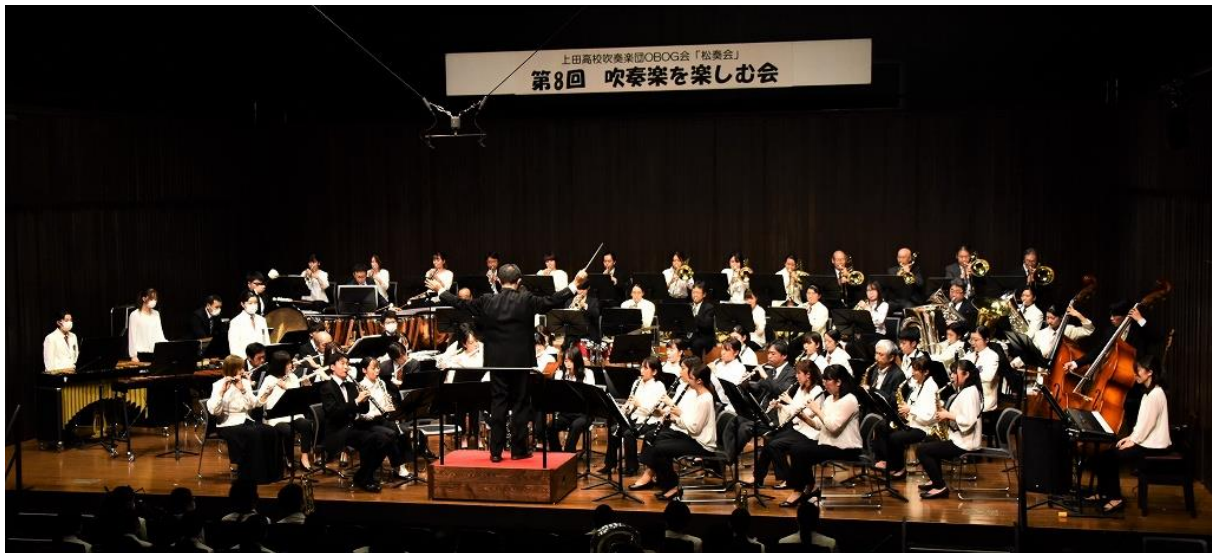
令和 4 年 9 月 25 日(日) 於 サントミュージゼ 小ホール

主催 松奏会(上田高校吹奏楽団 OB・OG 会)

松奏会幹事 布施修一郎(6 組)

上田高校吹奏楽団 OB・OG 会は平成 26 年に名称を「松奏会」として立ち上げ、その事業の一環として「吹奏楽を楽しむ会」を年 1 回の行事とすることを幹事会で決め、準備会としての演奏会を平成 26 年 9 月 25 日、旧上田市民会館で現役生と一緒に開催しました。

その後、第 1 回の上田創造館を皮切りに、毎年、上田市文化会館、サントミュージゼ小ホールを会場として開催してきましたが、平成 29 年は大型台風の為、令和 2 年、3 年はコロナウィルス蔓延で残念ながら中止と致しました。従って、本年の第 8 回は 3 年ぶりと言うこともあって、演奏者、聴衆者共々感慨深い演奏会となりました。



今回はプログラム(次ページ)にもある様に 3 ステージ行い、2 ステージ目は現役生による演奏が行われました。OB・OG 中心のステージは大河ドラマのテーマ曲 2 曲を含む

NHK 絡みの 4 曲と卒後まもない OB・OG 要望の難曲 2 曲などを披露、練習も 1、2 回しか出来なかった割には演奏者は気持ちよく、聴衆者には心地よく多少なりとも感動を与えられたようでした。

参加者は、最高齢の百瀬和紀さん(82 歳、58 期、元 N 響



主席打楽器奏者)が指揮者として、65期からは筆者と吉池文男さん(1組)が演奏者として参加しました(前ページ下写真)。プロとして活躍中の人、徐々に楽器を手にする人と様々です。一番若い卒業生は120期であり、私の右隣のOGは115期と丁度50歳離れているのに同じステージに登っての演奏でした。このスタイルが長く継続できれば良いなと思っております。コロナ禍故、懇親会を開いてのコミュニケーションを取れなかったことは残念です。この集いを立ち上げるのに刺激を与えてくれた先陣の県内某高校の同様の会は、演奏者が卒後まもない人達だけに限られているということを知りますので、私たちの活動は真のOB・OG会であると誇りを持ちたいと思います。コンクールに出るわけではなく「楽しむ会」でありますので多少のミスは見逃ししても、演奏者達の心は伝わるものと感じました。

この松奏会の幹事会には65期からは、上記、布施、吉池に加えて9/14に急逝した手塚正(5組)さんが参加して尽力してくれていたことを申し添えます。

9回目の「吹奏楽を楽しむ会」は、来年はを小ホールにて、記念すべき第10回目は思い切ってサントミュージゼ大ホールを借りての開催予定です。宜しかったらお出かけください。

2022年9月28日記

上田高校吹奏楽団OB・OG会『松奏会』
第8回 吹奏楽を楽しむ会

2022年9月25日(日) 13:00開演 於 サントミュージゼ小ホール

◇◇ 第1部 OB・OGによる演奏 ◇◇

指揮：守屋 深太 (117期 学生指揮者)、近藤 玲 (松奏会名誉会員)

- マーチ・スカイブルー・ドリーム 作曲：矢藤 学
- 上田高校 校歌 作曲：岡野 貞一 / 作詞：上田中学国漢科
- ディスコ・キッド 作曲：東海林 修
- マードックからの最後の手紙 作曲：樽屋 雅徳

◇◇ 第2部 上田高校吹奏楽団 現役生による演奏 ◇◇

指揮：宮下 靖弘 (91期 顧問)、羽毛田 陽生 (学生指揮者)
オーボエ：石井 聡恵 (102期)

- ノーマル・マーチ 作曲：H.ベネット 編曲：L.クラーク
- 学園天国 作曲：井上 忠夫 編曲：山下 国俊
- 風笛～あすかのテーマ～ 作曲：大島 ミチル 編曲：遠藤 幸夫
- オーメンズ・オブ・ラブ 作曲：和泉 宏隆 編曲：小林 公哉

◇◇ 第3部 合同演奏 ◇◇

指揮：山岸 明 (松奏会名誉会員)、百瀬 和紀 (58期 松奏会会長)
マリンバ：小林 公哉 (115期)

- アルメニアン・ダンス パートI 作曲：A.リード
- 光と風の四季 (NHK「小さな旅」メインテーマ) 作曲：大野 雄二 編曲：小島 里美
- スポーツショー行進曲 作曲：古関 裕而
- NHK大河ドラマ「麒麟が来る」メインテーマ 作曲：J.グラム 編曲：高橋 宏樹
- NHK大河ドラマ「真田丸」メインテーマ 独奏マリンバと吹奏楽のための
作曲：服部 隆之 編曲：小林 公哉